



異世界食堂

Restaurant to Another World

Blu-ray / DVD 1皿初回限定特典

犬塚惇平先生書き下ろし小説 試し読み

ミックスサンド

異世界食堂でお仕事をした次の日の『ニチヨウ』は、いつもより少し遅くまで寝ています。いつもならばおひさまが顔を出す時刻に、その眩^{まぶ}しさで目を覚ましますが、ニチヨウだけは毛布を頭からかぶって、おひさまがすっかり高くなってからゆつくりと起きるんです。

異世界ではドヨウの次の日はニチヨウで、ニチヨウはお仕事がお休みの日だから、朝はゆつくり寝ていてもよいそうです。

マスターがそう言っていました。

異世界食堂の中は、おひさまの光がまったく入ってこなくても、一日中魔法の光で明るいからあまり実感はないのですが、お仕事は夜遅くまで続きます。

家に帰ってくる頃には、とうの昔におひさまは沈んで真っ暗になっていますから、その分、朝は遅くなるのも仕方がないのです。

辺りがすっかり明るくなって、しっかりと眠気が消えた頃、わたしはようやく目を覚まします。

「ふあ……」

小さくあくびをして、それから髪についた薬^{わら}くずを払います。

……異世界食堂で綺麗きれいに洗った、まるで自分のものとは思えないほどつるつるです。べの髪を触るのは、少しだけ楽しいです。

綺麗に洗って汚れ一つない身体と髪に、それから汚れ一つない服は本当に嬉しいですよ。わたしの、一枚しかないちゃんとした服は、ドヨウのたびに綺麗になります。

異世界には、箱に入れて魔法の薬を入れてボタンを押すと、服を勝手に洗って乾かしてくれる不思議な魔道具があって、マスターがご自分の仕事着を洗うついでに洗ってくれるのです。

朝、どれだけ汚れていても、帰る頃には、普通に洗っても落ちないような汚れも落ちている上に、いい匂いまでしています。

それに、帰る前にもシャワーを使わせてもらえますから、ドヨウの日の帰りはとても暖かくて、気持ちよく眠れるのです。

とても高いお給金に、とても美味しいお料理を食べさせてもらうだけでもありがたいのに、それ以外にもマスターには本当にお世話になっています。

この前なんて、わたしが廃墟で一人で暮らしている、と言ったら、若い娘の一人暮らしは大変だろうと、不思議な道具をたくさんくださいました。

「どれも大したもんじゃないし、中古の安物だから気にしなくていい」と言っではいしました、どれもわたしにはすごく貴重な品のように思えます。

……だからせめて、売ったりしないで自分でちゃんと使うことにしています。

目を覚ましたらまず、顔を洗うために泉へ向かいます。手にはマスターからいただいた、不思議な箱……ポリタンクを持ちます。

このちよつとざらざらして綺麗きれいな色をした箱（木でも金属でも石でも骨でもないもので出来ているそうです）はすごいものです。落としても割れないくらい丈夫なのに、とても軽いのです。それにどんなに引っ張っても取れないのに、くるくる回すと開けたり閉めたりできる蓋ふたもついているので、水を運ぶのがすごく楽になりました。

それと、もう片方の手には、つるつるした取っ手のない桶おけにマスターからいただいた身支度じたくの道具を入れて、持っていくます。

どれも貴重な品なので、物盗りに目をつけられないように、人がほとんど来ない都から離れた泉まで行くので、ちよつと時間がかかって大変ですが、仕方ありません。

……わたしは藁わらの中に隠した『朝ごはん』を見た後、身支度に向かいました。



続きは
Blu-ray/DVDにて！

Blu-ray/DVD 1皿 9月22日(水) 発売！

■ 初回特典 (BD&DVD共通)

- ・ 原作：犬塚惇平 描き下ろし小説
- ・ 特製ブックレット
- ・ 特製スリーブ

■ 商品仕様

アニメ描き下ろしジャケット

※特典内容・仕様は予告なく変更となる
可能性がございます。

[詳細はアニメ公式サイトをご確認ください](#)